

人とひとがつながり笑顔あふれる地域へ「つなぐ」

生活支援コーディネーターが、地域の宝物を探していたら沢山の温かい手に触れることができました。その手と手を、その「一緒に居たいね」「お喋りしたいね」の声を繋いで、いよいよ居場所「つなぐ」のオープンです！

人とひとがつながり
笑顔があふれる地域へ
OPEN
「つなぐ」



生活支援コーディネーターからのお手紙

生活支援コーディネーターは地域の皆さんが抱える生活課題等を村で設置する「協議体」に提言し、解決のために話し合ってもらったり、不足するサービスを創出する役割を担っています。

関川村の協議体は平成30年2月に発足し、今年3月には支え合いのしくみづくりアドバイザーである河田圭子さんを講師に迎えて「フォーラム・つなぐ」を開催させて頂きました。開催に当たって協議体では、河田さん



が代表を務める「実家の茶の間・紫竹」に研修視察に行ってきました。「実家の茶の間・紫竹」は誰もが集える居場所であり、既に此处から住民同士の「支え合いの仕組みづくり」が進展しております。視察研修に参加していただいた皆さんからも「ご利用者一人ひとりが役割を持っている」「利用者同士で困り事を解決している」等の感想が聞かれ、社会性のある居場所として受け止められていました。関川村においても、多くの高齢者から社会参加をして頂き、「支え合う新しい地域づくり」を進めて行きたいと思っております。

(生活支援コーディネーター 佐々木 尚子)

居場所「つなぐ」って？

居場所「つなぐ」は赤ちゃんから学生、お年寄りまで、障がいがあっても無くても誰でも気軽に立ち寄れる場所です。会話を楽しんだり、運動したり、勉強したり、ゴロンと横になっても…。ゆったりと自由な時間を過ごせます。



開所日 毎週火曜日・金曜日
時 間 10:00~15:00
場 所 旧社会福祉センター（関川村下関18-52）
料 金 100円（中学生以下無料）
対象者 地域や年齢を問わず、子供から高齢者まで誰でも利用できます。※祝日・お盆・正月は休館

【問合せ】 地域包括支援センター：64-1473
関川村社会福祉協議会：64-0111